

ご復活おめでとうございます！！

キリストの復活の火が、世界全人類の直面するこの危機的状況を照らすともしびとなるよう祈りましょう。



パパ様・教皇フランシスコの Tweets（邦訳）

祈るのが難しいときでも、あきらめないでください。静かにこちら傾けて、神を迎える場所を作りましょう。そして神にあなたを見ていただきましょう。神はあなたを平安で満たしてください。



公開ミサ一時停止のお知らせ

4月5日<受難の主日>より、感染予防の観点から全てのミサを非公開と致します。停止解除の具体的な日程は未定となりますが、対応が決まり次第、お知らせします。教会活動の早期の再開をお祈りください。

尚、教会自体は開放されており、個別での聖体訪問や祈りの場として活用していただくことは可能となっております。

4 月

1. 12日(日) 復活の主日

共同祈願<C ウイルス感染症に苦しむ世界すべての人々のために祈りましょう>

- ・世界中で流行している感染症によって亡くなられた方が永遠の安息に導かれ、そして今現在も苦しむ人々に一刻も早い快復の恵みが与えられますように。
- ・パンデミックの抑制のために大変な労苦の中にいる政治指導者、医療従事者、病者の家族の方々の健康が守られ、よりよい導きを与えられますように。
- ・緊急事態宣言の下、自粛生活を送っているすべての一人一人にキリストがともにいてくださり、その方々の健康と心の平安が守られますように。
- ・休校により学びの場、友達との交わりが失われている子どもたちをキリストの愛で包んでください。すべての子どもたちに等しく教育の機会が与えられますように。
- ・(日々積み重なっていく不安をそれぞれの言葉で祈りに変え、捧げてみましょう。)

- 2. 19日(日) 復活節第2主日<神のいつくしみの主日>
- 3. 26日(日) 復活節第3主日

パイプオルガン近況



分解して空になったオルガン

4月2日より藤吉さんというオルガンビルダーの方がクリーニングと補修を行ってくれています。当初はクリーニングだけの予定でしたが(文字通り)蓋を開けてみると数十年来の損耗箇所が次々と発見され、桜町教会のパイプオルガンの長い歴史を実感させられました。

損耗箇所については藤吉さんが柔軟かつ丁寧に環境に合った最適な方法で補修してくださり、無事に元の形を取り戻しています。

私見ですが、千本近いパイプの1本1本、鍵盤やワイヤーのひとつひとつと真摯に向き合う藤吉さんの姿は、単なる職人さんというだけではなく『オルガンのお医者さん』という風な印象を受けました。

それと同時に、このオルガンも桜町教会のだいじな仲間なのだという思いが強く湧き上がり、より一層、奏楽の再開が楽しみになりました。ミサが再開されたら皆さんもぜひ、元気になって若返った桜町教会パイプオルガンの音色を味わってみてください。



たくさんのパイプ(一部)



鍵盤